



# 東京学芸大学附属大泉小学校

所在地 : 〒178-0063 東京都練馬区東大泉5丁目22-1 電話番号 : 03-5905-0200

## 国際教育・日本語教育のフロントランナー校！

～ 国際バカロレア (IB) ワールドスクール PYP 認定校～



国際バカロレア (IB) PYP の教育理念を取り入れた新しい小学校教育課程の開発

「国際教育の先進的取組～“我が国初”の小学校」(国立で)

- ・ユネスコスクール (S41～: 当時1初研究協力校)
- ・帰国子女教育学級 (日本語教育) 特設校  
(S44年～、現在は国際学級)
- ・国際バカロレア (IB) PYP 認定校 (R4)  
PYPの探究プログラム  
～教科の枠をこえた探究の学び～



### 校風・特色

- <教育目標>
- 自ら学び、自ら考え、ねばり強く取り組む子ども
  - 支え合い 共に生きる子ども
  - たくましく 清い心の子ども
  - 希望をもち 世界に伸びる子



創立時より、体験教育、実学・労作教育を重視した教育活動を展開。

S41年より、国際教育・帰国子女教育 (日本語教育) の研究にも先進的に取り組んでいます。

附属大泉小学校では、体験学習・探究学習を通して、教科の枠をこえた学びを重視し、PYPの探究プログラムと学習指導要領とを両立させた教育課程の開発に取り組んでいます。

確かな学力を基礎としてはぐくみ、コミュニケーション力や異文化間対応力、プレゼンテーション力、広い視野、世界への興味関心、外国語を学ぼうとする姿勢、日本の代表的な文化の理解・親しみなど、グローバル社会に対応する力を育成します。更に、人格形成の基盤として、「人と関わる有用感」「自己肯定感」「たくましさ、粘り強さ、積極性、行動力」「思いやり」協調性、秩序、感謝の気持ち、責任感等の豊かな心と健やかな体をはぐくむこともバランス良く育成し、将来、グローバル社会の中で、信頼され活躍していくことのできる骨太な国際人の育成をめざしています。

## 特色ある教育活動の取組、先導的取組

### ① PYP 探究プログラム 国際バカロレア (IB) の PYP 研究

国際バカロレア (IB) の初等教育プログラムである PYP (Primary Years Program) の認定校です。大泉地区は小学校から高等学校まで、IB の教育プログラムの認定校が揃った我が国初の地域となります。

PYP と学習指導要領とを共存させる教育課程の開発に取り組んでいます。PYP では、UOI (Unit of Inquiry : 探究学習) といわれる学習があり、教科の枠をこえた学びが重視されています。学習指導要領との整合性と新しい方向性を探る先進的な研究に取り組んでいます。



### ② 盛んな学校行事・宿泊行事

- 毎年開催する「運動会」「展覧会」「音楽会」「きくまつり」
- 全校遠足の年2回実施 (5月「和楽会」、11月「全校遠足」)
- 合計13泊18日の宿泊行事 (4~6年移動教室、5・6年臨海学校)
- 遠泳に挑戦、臨海学校 (5・6年) 40~60分の時間遠泳
- 夢の紙風船あげ (全校・きくまつり)



### ③ 体験的学び・労作教育

- 一人一鉢ずつ育てる菊作り 団で育てる畑活動
- 移動教室現地での本物に触れるフリータイム学習 (3~6年)
- わらじ作りと箱根旧街道ハイク (5年)

自分で作ったわらじを履いて、箱根旧街道を歩き、杉並木で、「箱根八里」を合唱します。

- 磯採集 (4年) 海の生き物に触れあいます。



### ③ 特色ある授業 ~文部科学省研究開発学校指定 (H29~R3)

#### i) 探究学習 教科の枠をこえた学び

- 東京韓国学校との交流学习
- 総合表現「オペレッタ」…世界に一つだけのオリジナル創作 全員が主役!  
台本、道具、照明・効果音、オーケストラ、作詞・作曲等を児童が自作・自演

#### ii) 英語学習 (1年から6年生まで、週1時間)

~小学校英語の先進的取組 H14 から~

- Input を重視し、自然な Output を促す英語学習



### ④ 特別活動と道徳の融合 → 心の学習カリキュラム

本校は特別活動と道徳の融合をはかる心の学習という取り組みを行っています。道徳で養った実践的道徳実践力を、実際の場で発揮できるように特別活動を関連させていこうとするものです。

○生活団（縦割り異学年グループ）による様々な活動

・各行事は生活団で活動・毎日の清掃活動  
（菊作り・畑の活動・菊の子汁づくり・運動会など）

→生活団は“もうひとつのクラス”として重視

○道徳教材と特別活動との連携・関連の工夫



⑤国際学級の特設・日本語教育研究

本校は我が国で最初に海外帰国子女の特設学級を設けた小学校で、50年近い歴史があります。現在、多くの帰国・外国人児童がきていますが、日本語教育や適応教育は大きな課題です。本校では、そこに応える日本語教育の実践研究を継続して続けています。3～6年生に少人数クラスで特設しています。

- ・個別学習（週6時間「日本語」「漢字」「算数」カリキュラム教材）、グループコミュニケーション学習
- ・日本語教育の、本校オリジナル教材を作成して実施しています。（デジタル化済み）今後更にICT化。